

学年：3年	単元名：どんな計算になるのかな
-------	-----------------

1. 単元目標：(全1時間)

○加減乗除法を適用して問題を解決することを通して、演算を決定する能力を伸ばす。

考・表・動作化、イメージ化によって、演算決定しようとする。

- ・絵を見て、作問しようとする。

技・知・適切な立式をして、問題を解決することができる。

- ・絵を見て作問し、解決する。

2. 指導内容

- ・加減乗除についての演算決定

3. 指導のポイント

○演算決定の根拠

- ・動作化、イメージ化で説明する。←「お勧め」
- ・線分図等図をかいて説明する。
- ・論理的に文章で説明する。

4. 指導にあたって

①子どもたちにどんな見方や考え方を獲得させたいか。

②それを通してどんな子どもに育てたいか。

5. 学習展開

第1時

学習のめあて(作業・知る・考える)

○どんな計算になるのか考えよう。(P126)

○演算決定の根拠をはっきりさせる。

- ・絵を見て説明する。
- ・動作化、情景図、イメージ化で説明する。←「お勧め」
- ・論理的に文章で説明する。

○絵を見て、作問をしてもよい。

- ・四則演算の問題を作る。

※作問は、1時間ではむずかしい。余裕があれば、もう1時間使った方がよい。

)

1. 入口の門の高さは、あん内板の高さの4何倍です。入口の高さは？

↓
3m

線分図

式

こたえ _____

2. 入口からふん水までと、入口からてんぼう台までは、どちらが何m近いですか。

○入口からふん水までは何m？

(式)

○入口からてんぼう台までは何m？

(式)

○どちらが何 m 近い？

(式)

こたえ _____

3. 54人を6人ずつのはんに分けます。はんはいくつできますか。

(式)

こたえ _____

4. 画用紙を1つのはんに24まいずつ、9つのはんに配ります。画用紙は何まいいりますか。

(式)

こたえ _____

6. 1つのいすに8人ずつすわれます。54人全員がすわるには、いすはいくついりますか。

(式)

こたえ _____

1. 3年は（ ）クラスあって、（ ）クラスとも（ ）人です。3年生は、みんなで何人いますか。
(式)

こたえ

2. （ ）人を（ ）人ずつのはんに分けます。はんはいくつできますか。
(式)

こたえ

3. 画用紙を1つのはんに（ ）まいずつ、（ ）つのはんに配ります。画用紙は何まいいりますか。
(式)

こたえ

4. 1つのいすに（ ）人ずつすわれます。（ ）人全員がすわるには、いすはいくついりますか。
(式)

こたえ